

明治21（1888）年開庁

岩手南部森林管理署遠野支署 庁舎の変遷



国民の森林・国有林

庁舎の位置

砂場丁庁舎・・・遠野市新町1番付近　知恩寺山門の南側ではないか。

本丁庁舎　・・・遠野市六日町2番　現県公舎付近

石倉丁庁舎・・・遠野市東舘町7番39号

東舘町庁舎・・・遠野市東舘町7番39号

※「丁」について、鍋倉城下については、「通り」による町割となっており、この通りに面した町割の単位を「丁=(町)」と呼んだ。



1 砂場丁庁舎 1888-1915（現在の新町。明治21年に開庁した遠野派出所の庁舎。）
当時としては珍しかった自転車が配備されている。



2 本丁庁舎 1915-1947（現在の六日町。遠野高校の北側）

遠野小林区署の新庁舎として大正4年に落成し、営林署が昭和28年に東館庁舎に移動した後は、法務局として使用された。



- 3 石倉丁庁舎(現東館町庁舎敷) 1937-1947(遠野出張所) 1947(遠野第2営林署) 1948-1976(遠野営林署)
昭和12年に帝室林野局東京支局遠野出張所として開庁し、昭和23年から昭和51年までは遠野営林署庁舎として使用された。正門の左のアカマツは現在も健在である。



4 昭和49年の旧東館町庁舎（石倉丁庁舎）
建物は現在より道路側にあり、壁には労働組合活動のビラが貼られている。



- 5 昭和51年11月に竣工した東館町庁舎（1976-現在）
落成記念式典には、林野庁長官が来庁し、遠野市長、宮守村長、東和町長ほか関係機関や関係団体などから多数の来賓の出席があった。



6 現在（令和2年撮影）の東館町庁舎

平成28年度に耐震改装工事を行い現在の姿になった。外構は令和2年2月に補修工事を行った。これまでの庁舎で最も長期間にわたり使用されている。